

明るい恵那

2017年10月22日
第1698号
日本共産党
恵那協議会
恵那市大井町735
電話 26-3603



9月議会傍聴者アンケート結果について

「市長、議員さん始め職員の方々の真剣なやり取り、とてもうれしく感謝します」

日本共産党恵那市議 水野功教

議会レポート

恵那市議会では毎議会、傍聴者にアンケートの協力をお願いしています。このほど9月議会本会議傍聴者へのアンケート結果が市議会事務局から発表されましたので報告します。



質問 議会での発言はよくわかりましたか。理由を記入してください。(20人)

- 回答**
1. よく理解できた 2人
・以前よりマイクの性能が良くなった。
 2. 理解できた 8人
 3. あまり理解できなかった 3人
・質問に対する回答は文章を読んでいるだけで、心のこもった回答でなく、また言葉が前に出ず非常に聞き取りにくい
 4. 無回答..7人
・音響が悪いため、よく聞き取れない

質問 今回、傍聴されて気付いた点がございましたらご記入ください

意見

- ・来年度事業(予算)に対して、質問者が少ない。
- ・ヤジが全くなく良かった。質問の答えになっていないことが気になった。

・恵那で行われている(行われていた?)コミュニティスクールの意味が分かりません。市民として丁寧な説明を求めます。

・早口の答弁では聞いている市民は理解できるでしょうか。

・リニア中央新幹線対策協議会が6月1日に開催された後について、市長の回答が全く理解できない。もつと真剣に取り組むことが見えない地域の現状を市長は知るべきである。

市議会を傍聴しましょ

・市長、議員さん始め職員の方々の真剣なやり取り、とてもうれしく感謝します。恵那市の明日は明るいと思えました。



・学区の変更について、大井小、大井第二小は中央道を境にしていますが、大井町第1区の元越、原、雀子ヶ根地区については19号線が整備され歩道が広く安全性が高く、(道幅が)狭い岡瀬沢を通るより、(大井小への)校区変更が良いと思います。

・リニア中央新幹線の防音防炎フード(岡瀬沢地区)の設置を強く要求します。(市行政は市民サイドに立つのか、企業サイドに立つのか。)AIの時代、コンピュータ時代に対して子どもたちへの悪影響(漢字が書けなくなるとか)が質問者と行政の間で全く議論がなかった。

質問 恵那市議会全般について、ご意見、ご要望がございましたらご記入ください。

意見・請願について、請願者の趣旨説明を(請願が審議される)委員会で作れるようにして欲しい。市民の声をしっかりと聞いて欲しい。

日本共産党は税金の改革を進めます。

《日本共産党の経済対策から紹介》

「アベノミクス」によって、富裕層や大企業は巨額の利益をあげましたが、国民のくらしは痛めつけられ、格差と貧困はますます拡大しました。

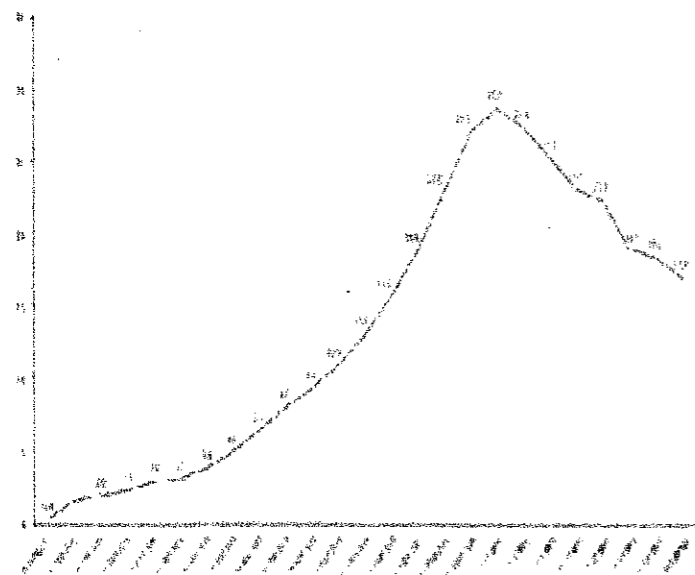
消費税増税の中止、大企業と大資産家に応分の負担を求め、財源を確保するとともに、格差を是正します

1億円を超えると、逆に税負担が下がる

株式配当や譲渡益への課税が低いために、日本では所得が1億円を超えると、逆に税負担が下がっています。

法人税も、大企業だけが利用する優遇税制があるために、中小企業の実質負担率は19%前後なのに、大企業は12%程度にしかなりません

申告所得階級別の所得税負担率



資料：国税庁「平成26年度所得税の課税状況」

農業と農村は
社会の基盤

市場まかせでなく

国の責任で再生します



食料自給率50%へ早期回復を

農業と農村は食料と国土・環境・文化を支える日本社会の基盤です。市場まかせをやめ、国の責任で再生に踏み出すべきです。日本共産党は農業を国の基幹的な生産部門に位置づけ、38%に低下した食料自給率の50%早期回復を国政の柱に据えて、再生に全力つくします。

価格保障と所得補償を充実する

- 米価の安定に政府が責任をもつ。戸別所得補償を復活する。
- 牛・豚肉のマルキンの補填水準引き上げをただちに実行する
- 農地の多面的機能を評価し、直接支払い（所得補償）を充実する。
- 主要種子の開発・普及を、公的機関の責任に戻す法律を制定する。

若者の就農を思い切って支援する

- 担い手の選別・淘汰でなく、大小多様な家族経営を支援する。
- 集落営農などの機械・施設の導入を支援し、地域農業を支える。
- 新規就農者支援法を制定し、若者の就農を総合的に支援する。
- 農協「改革」の押し付けに反対し、協同組合の原点に立った自主的取り組みを支援する。

食料主権を保障する貿易ルールを

- TPPPの復活・交渉を中止し、きっぱり断念する。
- TPPP水準を上回る日欧EPA「大枠合意」を撤回する。
- 「食料主権」を尊重し、各国の多様な農業が共存できる貿易ルールをめざす。

みなさんと力をあわせ
農業の再生をめざします

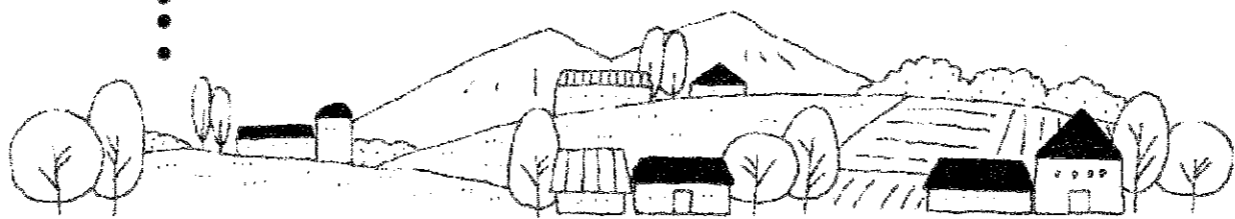
日本共産党は、TPPPでも農業つぶしの農政「改革」でも、安倍政権の暴走にきっぱり対決して、野党と農業の将来を真剣に考えるみなさんとの共同の発展に努力してきました。

日本共産党を躍進させていただき、みなさんと力を合わせれば、農政を転換し、農業を再生する確かな力になります。

安倍政権の
補完政党では

政治は変えられない

突然結成された「希望の党」。憲法違反の安保法制を容認し、9条改憲を唱えています。中心にいるのは、TPPなどに賛成してきた元自民党議員です。こんな党に安倍政権にかわる政治・農政を期待できません。



日本共産党